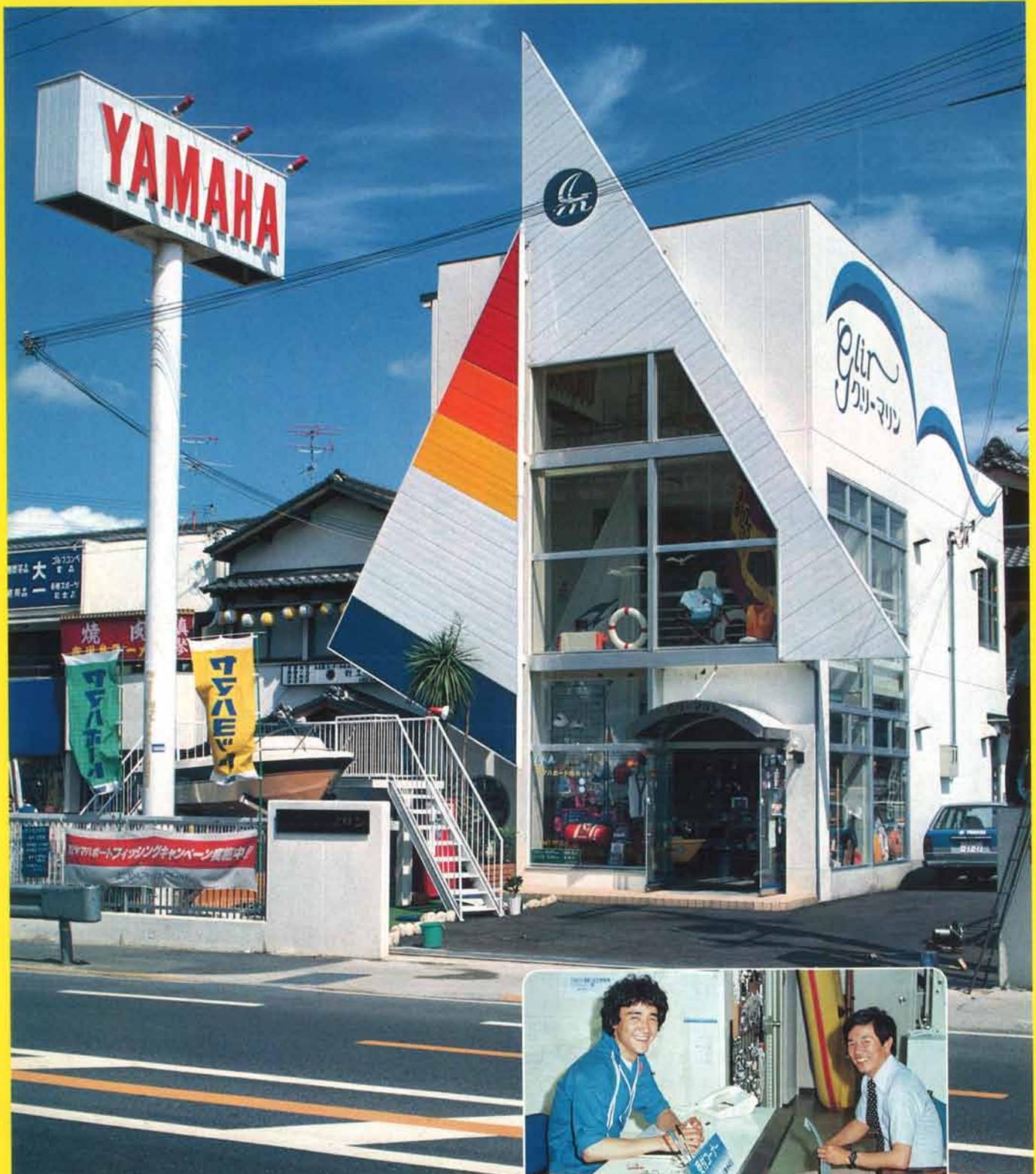


マリンスターアニュース

YAMAHA No.34'83-6-7



●表紙のお店/グリーンマリンさん（大阪府岸和田市）
8ページ「市場の話題」欄にお店の紹介記事を掲載しました。

夏の販売促進

●ポスター/チラシ



ボート&ヨット

'83マリンカーニバル

5月1日~7月31日

いまこそ、夏のマリン商戦を盛り上げてください。キャンペーン期間中に、第1回ヤマハオールフェア（7月10日）を組み込み、遊びを提供することによってマリン意識の活性化を狙いました。

期間中にヤマハボート、ヨットをお買上げ(注)のユーザーへ全国抽選で「ヤマハ&セイコーヨットタイマー（350名様）/ダイバーズウォッチ（150名様）」を贈るのが、この夏のビッグな話題です。

(注)期間中に契約から納艇までを完了された場合に限りです。



●ヤマハ&セイコーヨットタイマー ●ヤマハ&セイコーダイバーズウォッチ



●ウインドステッカー



●DMハガキ

和船・船外機・ドライブ船

夏の漁祈願セール

5月1日~7月31日

ノリ、カキ、磯漁などの秋・冬需要にたいしては先手必勝！ 浜別の展示試乗会や安全点検キャンペーンをつうじてお客様との結びつきを深め、より多くの需要を先取りしてください。



●ポスター/チラシ

海上交通安全講習会はクラブメンバーの自主的な協力を得てスムーズに準備がおこなわれる。左から、林英雄さん(明石マリンクラブ会長)、加藤敏夫さん(同会員)、高井敏成さん(同会員)と渡辺次郎社長。



私の販売戦略

(株)渡辺マリン
兵庫県明石市
渡辺次郎社長(56歳)

ノリ市場型から

「レジャー80%、業務20%」への

大転換に成功

(株)渡辺マリンには二つのユーザー組織があります。釣りボートオーナーたちの「若潮会」とクルーザーボートオーナーたちの「明石マリンクラブ」の二つです。ボートオーナークラブ活動を主催したり後援しているマリンストアはめずらしくありませんが、一店で二つのクラブをつくっているところは少ないでしょう。

業務市場か、レジャー市場か、自分の商圏の市場性格をかつてのように簡単に色分けすることのできないのが、八〇年代の大きな特徴です。市場変化の激しい状況のなかで、マリンストアは、世の中の動きに眼を見開いて、自分の商売の活動を地域社会に浸透させる努力をつづけていかななくてはなりません。

お客さんとの「触れ合い」の場を増やして顧客管理のネットワークをつくること、この点に、渡辺マリンさんのユニークな市場活動展開が見られるので、経営者の広い視野と深い見識をうかがわれます。

(株)渡辺マリンは昭和四十二年に地元ノリ



漁場向けの船外機販売を開始していますが、昭和五十五年ごろ以降業務用販売からレジャー用販売へ転換をはかり、現在ではレジャー用八〇%、業務用二〇%の体制をとるにいたしました。



オーナーズクラブを軸に 巾広い海洋普及活動を展開

商売を地域活動にひろげる四本の柱

渡辺マリンさんは昔から色々なユーザークラブ活動に力を注いできました。十年前にはアクアダイビングの愛好者たちによる「ストリートダイバーズクラブ」をつくったり、ヤマハオートバイの「モーターサイクルスポートクラブ」を企画したことがあります。昭和四十六年、海上保安庁の希望もあって、三十人のボートオーナーを集めて「明石モーターボートクラブ」を結成しました。これが今日の「明石マリンクラブ」のはじまりです。

現在、渡辺マリンさんは次の四つを市場管理活動の柱としています。

①ボートオーナークラブ活動

(A) 明石マリンクラブ：22以上のボートが主体。会員十八名。指導員三名(社・関西小型船安全協会)。昭和四十六年発足。

(B) 若潮会：22未満の釣りボート会員四十名。昭和五十一年発足。

②海洋安全普及

毎年一回、神戸海上保安部から講師を招いて海上交通安全講習会を開催し、自店のボートオーナーたちに海上安全の啓蒙をおこなう。

③海技免許教室の開催

十年前から継続して実施しており、いままでに約五〇〇人の合格者を送り出しました。海技免許(二級、四級)および養成コースを開きますが、四級免許が主体で年間に四回ほど開催します。

④ボート保管場所の確保

明石漁港を中心としてオーナーの保管場所を確保することに努めています。その際、過去二十年間、地元で鮮魚仲買商として働いた経歴でつちかかってきた顔を活用しています。

ノリ養殖の低迷で販売路線を大転換

明石市は神戸市の西隣り。明石海峡にのぞむ風光明媚な旧城下町ですが、観光都市あるいは淡路島へ連絡する交通都市として発達しました。近年は、播磨臨海工業地帯の中核工業都市また阪神地区のベッドタウンとして発展を続けています。

(株)渡辺マリンの店舗は明石漁港魚市場および明石フェリー発着場のそばにあります。ここで四十二年に開業いらい渡辺社長は実弟の渡辺弘佳専務、事務の森本真代さんをそれぞれ片腕に頼んで堅実な商売をつづけてきたのです。明石近辺は県下で有数のノリ養殖漁場。須磨、塩屋、垂水、舞子、明石、林崎、江ガ島、西二見の各漁村を商圏内にとり入れて、ヤマハ和船、ヤマハ船外機販売を順調に伸ばすことができたのですが、五十五年前後からのノリ養殖の低迷が渡辺マリンさんの販売路線に一大転換をせまり、レジャー需要拡販策を打ち出すこととなりました。

十年かかって育てた クラブ活動が商売の原動力に

さて、ここで、渡辺マリンさんが常日頃心



「若潮会」のメンバーと打合せ。横展碩(かじのぶみつ)さん(左端)と西海堅次さん(右端)



明石港の舟だまり



がけてきた、ユーザークラブを核にする顧客管理活動がいつせいに芽を出してくれたのです。新しくボートを購入するお客さんにとって、活発な活動をつづける「明石マリクラブ」あるいは「若潮会」がすでに存在していることは、ずいぶん心強いことでした。レジャーファンは、最初は、漁村における漁師さんたちのような人間的つながりは何も持っていないません。しかし、いくらレジャーといってもマリレジャーの場合は、ボートを係留保管する場所を見つけることや海上での安全をはかることなど他人と連帯して助け合わなければならぬ要素が大きいです。クルージングを楽しむとする人には「明石マリクラブ」が、海釣りの好きな人には「若潮会」の仲間が待っていてくれるという事実が、購買の動機づけになり、決断のたすけともなるのです。

おもしろいことに、「若潮会」のメンバーには昔は漁師だったという人が数人います。親の代は漁業だという人は約十人いる。もと漁師の一人、西海堅次さん(若潮会副会長)は二十五歳まで漁業を営んでいましたが、昭和二十八年に廃業し、その後陸上の重機メーカーに勤めるようになりました。しかし、十年前、四十代なかばに達すると釣りが無性に恋しくなると釣りボートを購入したといえます。海へ帰りたいとなった西海さんたちを迎えたのが「若潮会」であったのです。

人情をわきまえた暖い思いやりこそ顧客管理の精神

「ユーザークラブの主体はあくまでもユーザーであるから、マリンストアは顧問の立場をまもって物心両面の支援をすることに徹しなければいけない」と、渡辺社長は力説します。「ユーザーの自主性をそこなうような顧客管理の姿勢はつつしむこと。メンバーの話し合いで、熱心で誠実な人に役員になってもらい、クラブの運営に当たってもらいます」

二つのクラブをつくったのは、釣りとクルージングでは遊び方、レジャースケジュールがはっきり異なるし、また釣り派(若潮会)はサラリーマンが主体で、クルージング派は中小企業主や自営業が主体と、職業や収入が違うから一つにまとめにくいと判断したからです。

「サラリーマンは生活感覚の同じサラリーマン同志の方が話はずみです。そして、会社の社長や自営業の人は、経営のトップの孤独を抱えている人たちだから、仕事の場を離れたところで互いの苦労を理解し合えるような交友関係を求めているのです」と、渡辺社長は人情の機微にわたるクラブづくりのポイントをおしえてくれました。

海上交通安全講習会
 時下ますます清潔ことおの申上り
 海上交通安全講習会は、海上交通安全
 講習会を開催して、海上交通安全の
 明石の発展に寄与することを目的とし、
 講習会を開催いたします。

日時 4月26日午後6時より
 場所 明石デパート5階ホール
 講師 神戸海上保安部 係長
 主催 関西小艇協会
 渡辺マリクラブ
 明石ヨットクラブ
 各種

渡辺マリクラブが作成してユーザーへ送る案内ハガキ

●商圏:

レジャー客▼明石市および神戸市
 業務客▼須磨、塩屋、垂水、舞子
 明石、林ヶ崎、江カ島、西二見

●販売概況(57年):

船外機 六〇台(25〜85馬力) /
 ボート 一五隻(FISH 15、
 FISH 20、FISH 22) / 釣船
 一五隻(U-15、U-17)

安全講習会のすすめ

お店の目の届かない
沖でのお客さまの安全を守りましょう

もうすぐ夏、でも、それまでには一寸うっとおしい梅雨期があります。熱心なボート・フィッシャーマンには、合羽に身をかためて、静かに釣糸を垂れる方もいるかもしれませんが、大方は、降り続く雨を見ながら切歯扼腕、次の週末の晴れ間を待ちわびているでしょう。

お客さまの足が水辺から遠のきがちのこの頃に、夏のボートイングの安全についての企画をたててみるのは如何でしょうか……。

海難事故の半分は 注意で防げます

海上保安庁の発表によると、昨年のプレジャーボートの海難事故は481件、モーターボートが161件でトップ、続いてヨットが14件、両者合せて約54パーセントと、その半数を越えています。事故を起こした原因を、その481例についてみると、①気象・海象に不注意：22%、②エンジンの取扱い不良：19%、③操船不適切：11%、④見張り不十分：5%と、上位四つの項目で57パーセントに達します。おどろくべきことに、海難の六割までが、避けようとしたら避けられた事故なのです。

こういう現状を、海上保安庁発行のパンフレットなどをお客さまに配布したり、図表化したりして人目につくような店内に掲示することも、お店の大切な安全対策のひとつでしょう。



安全講習会のおすすめ

気象・海象状況の把握や、安全点検の励行はいうまでもないことですが、操船不適切や見張りの不十分などが、そうした事故原因の上位を占めている現状は、

安全講習を開催することは、お店の目の届かない沖で、お客さまの安全を守ることにつながることです。安全講習だけでは……と、人の集まりを危惧されるようなら、新艇発表会、試乗会、フィッシング・コンテストなど、人の集まりの多い時に、それと上手に組合せてやるような方法があります。

その内容として考えられるもの

安全講習には、最寄りの海上保安庁やモーターボートのベテラン、漁師さんなどを講師としての講演、座談会など、安全教室的なもの。ボート・ハンドリングや応急法、救急法など、水上を舞台にした安全実習的なもの、それらを組合せたものなどが考えられます。

その内容は、

- ① モーターボートの性格と運動特性
トリム・ヒール、旋回時に船尾をふる癖
内傾斜、横滑り……。
- ② 見張りの励行とその対象
空模様、海図上の危険物、海図に表われない障害物、危険物、エンジンの状態、船位の確認、自身を含めた乗組員の安全、ビルジの量……。
- ③ エンジンのしくみと事故対策
- ④ モーターボートの航海術
- ⑤ 海上衝突予防法をはじめとする、海上交通ルールとエチケット
- ⑥ その水域にある漁具・漁網と漁法について、ボートに気をつけてもらいたいこと。
- ⑦ その水域での観天望気術
……などが考えられます。

免許講習や実習の際に厳格に守られたはずの「安全にボートを走らせる知識・技術」が、その後のボートイングの経験によって、より安易な方向へ流された結果ではないでしょうか。
せめて、そうした事故が多発するボート・シーズンの最盛期を迎える以前に、



知っておきたい 海 事 知 識



船舶検査の手数料

船舶検査手数料ならびに関連の各種手数料は、つぎのとおりです。

船舶検査手数料

検査の種類	船の長さ	3 m未満	3 m以上 5 m未満	5 m以上 10 m未満	10 m以上 20 m未満
		定期検査	無甲板船	6,600円	9,200円
	無甲板船以外	7,300円	10,400円	15,000円	18,800円
中間検査	無甲板船	3,000円	4,400円	7,700円	11,600円
	無甲板船以外	3,300円	5,000円	9,000円	11,600円
臨時検査又は臨時航行検査		臨検回数1回につき2,900円			

証書等書換え又は再交付手数料

船舶検査証書の書換え・再交付	1 通につき	1,800円
臨時変更証の再交付	1 通につき	1,300円
船舶検査済票の再交付	1 通につき	2,500円
臨時航行許可証の再交付	1 通につき	1,300円
船舶検査手帳の再交付	1 通につき	2,500円

予備検査料

製造に係る予備検査	船の長さ	3 m未満		3 m以上 5 m未満		5 m以上	
		1隻につき	4,000円		8,000円		10,900円
船内外機	連続最大出力(馬力)	25未満	25以上50未満	50以上100未満	100以上250未満	250以上	
	1個につき	10,300円	12,500円	18,800円	24,100円	31,700円	
船外機	連続最大出力(馬力)	5未満	5以上10未満	10以上25未満	25以上50未満	50以上100未満	250以上
	1個につき	5,000円	8,400円	10,300円	12,500円	18,800円	24,100円 31,700円
内燃機関	連続最大出力(馬力)	25未満	25以上50未満	50以上100未満	100以上250未満	250以上500未満	500以上1000未満
	1個につき	8,000円	9,200円	12,600円	16,400円	21,400円	27,500円

改造・修理又は整備の予備検査	小型船舶の船体	1隻につき	9,800円
	船内外機	1個につき	9,600円
	船外機	1個につき	6,300円
	内燃機関	1個につき	9,600円
	固定ピッチプロペラ	1個につき	1,600円
	プロペラ軸	1個につき	1,300円
	プロペラ軸系の逆転機又は減速装置	1個につき	1,000円

検査申請代行料(標準)

申請内容	申請代行料	
定期検査又は中間検査	5 m未満	10,000円
	5 m以上10 m未満	12,000円
	10 m以上12 m未満	15,000円
証書、手帳の書換	所有権解除(販売店名義) 名義変更(一般譲渡)	1,000円 5,000円
証書、手帳、済票、許可証等の再交付	(一通につき)	3,500円
臨時航行許可証	(一件につき)	5,000円
廃船	(一艇につき)	3,500円
整備の予備検査	船外機(一機につき)	7,000円
	船内外機(一機につき)	10,000円
臨時検査	(一件につき)	7,000円
船籍票の取得	(一艇につき)	10,000円
船籍票の書換	(一件につき)	5,000円

定期検査、中間検査の申請代行料金に含まれる業務は次の通りです。

- ①申請書作成) ○ポートカバー脱着
- ②申込書作成) 収集業務含む ○検査立合い及び試走
- ③委任状作成) ⑥合格証受取り
- ④検査料振込み ⑦検査済票貼付
- ⑤検査及び検査準備 ※原則として旅費は含まない

標準適合検査手数料

小型船舶等の種別	検査の種別		単品検査	同一仕様品検査
	小型ヨット			1隻につき 5,900円
手こぎポート			1隻につき 5,100円	1隻につき 600円
手こぎゴムポート			1隻につき 3,800円	1隻につき 390円
ペダルポート			1隻につき 6,200円	1隻につき 1,200円
上記の小型船舶に備えつける物件 (物件のみの検査を受けるものに限る。)	オール	1個につき	500円	1個につき 30円
	フィゴ	1個につき	500円	1個につき 30円
標準適合証明書の交付			1通につき 350円	
標準適合証明書の再交付			1通につき 700円	





お客様の身になつてつくった 展示場

長崎県南高来郡加津佐町／松藤モーターズ

店舗と住まいの裏手にバルコニー風の展示場があるのが、おもしろいお店の特徴をつくっています。三十坪のスペースにU-19BFやW-14などボート、和船が十隻陳列されていますが、来店するお客さんは、たいてい店に入ってくる前にまず裏へまわって展示艇を見るのです。

ご主人の松藤洋泰さん（42歳）がこの展示場をつくったのは、故国で暮らす日数が普通人よりも少い外国航路の船員さんたちの便利をはかるため、というハッキリした目的があったからです。

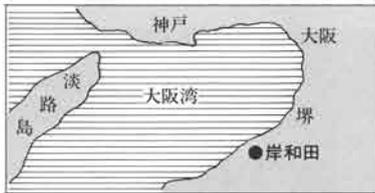


見はらしのよいバルコニー型展示場

加津佐町は長崎県の島原半島南端にありますが、その隣り町の口之津は古い港町。昔は三池炭の輸出積出し港として繁栄しました。そのような歴史のある口之津には、いまでも長崎港へ入る外国航路貨客船に勤務する船員さんたちがたくさん自宅をかまえています。海を仕事場に選んだ男たちが故国に帰って休暇のレジャーを楽しむところは、やはり海なのです。船が日本へ針路を向けると、橋湾に



に、航海中に下船後のボート購入計画をあれこれと思索していた船員たちは、百聞は一見



父の遺志を継いで 阪南の強力マリンスポットをつくらう

大阪府岸和田市／(株)グリーンマリン

堺市から深日（ふけ）港まで約五十キロの大阪湾沿岸に現在六つのマリナーがあります。しかし今日までのところ、この地帯に有力なマリンスポーツはまだ育っていません。岸和田市は大阪と和歌山のほぼ中間点。市街地のやや南寄り、国道二六号線沿いに、去年の五月二十二日斬新な外観デザインが人目をひくマリンスポーツが誕生しました。青空へ突き出る三角形の前面壁は、遠目にもそれと



すみずみまで神経のいきとどいた整理がされているサービス工場

に如かずと大よろこび。船をおりるとかならず展示場へ足をはこんでくれます。二十三歳で独立して商売を始めた松藤さんは、なかなかの苦勞人です。ひやかしのお客にこそ誠実に丁寧に応待する、というのが商売のモットー。仕事を離れても、よく他人の相談に乗る人で、暇を見ては自艇のP-17を出して近所の子供たちに体験試乗をさせ、「海洋クラブ」の会長として海洋スポーツの普及に力を入れています。

有力販売スポットをつくり上げること、すなわちデザインギーによる底辺層を開拓し、そこからクルーザーへ上昇しようとするユーザーを引っぱり上げていこうというのが中道社長の方針です。グリーンマリンは、中道社長が実弟の中道正之さん（27歳）と二人で営業します。中道社長は現在まで広告業のディレクター。正之さんは内航タンカーの乗組員だったのを、店舗

▼玄関前庭に架台を設けてパワーボートを展示している。現在の展示艇はFISH-ISCUSTOM。【写真】中道社長



は、「興味深いビジョンと周到なプランをたずさえて登場してきたストアです。だが、商売は実戦のなかでの積み重ねが根本だから、今後、期待して見守って行きたい」と語っています。なお、中道社長は、店内外のディスプレイについて、「店頭ラック上のデモンストレーションボートが利いていると思うが、店内はちよつとヨット色が勝ち過ぎたようです。フィ

オープンに先立つ一年前、五十六年八月に船を下りて同月から五十七年四月までの七ヵ月間、ヤマハ北大阪（株）堺マリンサービスセンターでみっちり実習を受けました。兄弟を海に結びつけたのは、お父さんの感化です。かつて日本海軍の潜水艦機関員であったお父さんは、潜水艦で訪れた地中海やバルト海の美しさを幼い二人にたびたび語って聞かせました。お父さんはグリーンマリンの開店をことのほか喜んでくれたのですが、惜しくも今年二月に永眠しました。まず地元での店舗知名度を高めることが先決なので、①四級免許教室と②媒体広告の二つを展開しています。①四級免許教室：毎月一回開催が原則。去年は四回開催して十二人を合格させた。②媒体広告：店舗PR広告を雑誌「舵」（毎月掲載）と地元コミュニティ紙「二十一世紀リビング」、スポーツ新聞に出している。また、今年の春は岸和田市（十七万人）の医師、商店主、弁護士、税理士などを対象にDM二千枚を発送し、三日間の展示会を開催しました。出店準備段階から支援と指導に当たってきたヤマハ北大阪（株）肥後橋店・寺田俊夫主任



▲ご主人(左)と問谷さん(右)にかこまれて

おはよう*マリン奥さま



開業して 夫婦の会話が充実

大内 まゆみさん

おおうち船舶・高砂市

ボートを浮べてタイマージの一本釣りので
きる日を指折り数えて待つといひます。
現役とOBあわせると、その数およそ二千
人。みんな松藤モーターズの大切なお客さん
です。同店の顧客のほぼ半数は日之津の船員
さんたちで占められています。いちど出港す
ると原則として十ヶ月乗船勤務する外航船員
のために、松藤モーターズを訪ねれば最新型
ボートの実物を見ることができるといひ、買
う人の身になったユーザーサービスを実行す
るのがバルコニー展示場の目的でした。
それまでは船に持ち込んだカタログを頼り

分る白いセールのイメージです。
中道提督(ただよし)社長が付けた店名は、
「グリーンマリン」。ノルウェー語で、新しい
光という意味です。マリンスポーツショップ
創業の構想を抱いた中道社長は、不動産業を
経営する友人の協力を得て約一年間、出店適
地の調査をし、この土地を選びました。岸和
田沖に関西新国際空港を建設する国の計画が
本決りになったので、将来マリンスポーツの
中心が岸和田周辺に形成されるだろうとの読
みも含まれています。
ヤマハマリンストアとして阪和間地区での



▲約20坪の展示場。ポート5-6艇とデインギ
ー10艇を展示できる。



▶中道社長の義弟川端啓治さん。税理士でグリー
マリンの取締役財務担当

「主人が決心をして独立し、せつかくこま
で盛り立ててきた店なので、私は、も
ちろん主人と力を合わせて商売をまもるこ
につくします。夫についていくことが、妻の
つとめなのですから」
こういう古風な言葉が、ちかごろは、かえ
って新鮮な感動を呼びます。悩みおひい中年
男性にとっては、なんとも有難い話ではあり
ませんか。
大内博史社長(43歳)は、もとヤマハ漁船
のベテランセールスマン。五年前にヤマハ兵
庫(株)を退社して漁船機装販売とポート・
船外機を販売する「おおうち船舶」を開業し
ました。店舗は生家である自宅から歩いて数
分のところ、旧二五〇号線沿いにあります。
朝七時半にご主人が出動したあと、奥さん
は九時ごろ店に出ます。夕方、おはあさんと
子供(息子一人)の食事の仕度をするために
いちど帰毛するが、それをすませるとまた店
に戻ります。六時すぎ、従業員の問谷明修さ
ん、大西孝夫さんの二人が一時間間の残業を終
つて帰つたあと、奥さんは一人で店番をして
いてご主人が外回りから帰つて来るのを待ちま
す。夏は少し遅くなつて、八時をまわります。
大西社長は農家の長男で、この地方では母
屋の跡継ぎといひます。この土地を離れるこ
とができなかつたのも、会社をやめて自営を
開始するにいたつた理由の一つ。娘時代に会
社勤めの経験のないまゆみさんにとつては、
何もかも初めての体験でしたが、おだやかな
性格のご主人に見まもられて少しずつ商売に
慣れていく自分に気付きました。



▲店内にカウンターをつくり、事務コーナーと接待コー
ナーを区別して整理しやすくしました。

「電話の応待が上手くなつたと自分でもわか
りますよ。さいしよは、お客さんの名前と電
話番号を聞いておくことがおすかしくて...」
免許教室や中古艇の問合せなど、レジャー
のお客さんの声はせんぶ店へ寄せられるので、
奥さんの役割は重要ですね。
「あたりの柔い、親切な話し方をする方な
ので、お客のウケがよくいひです。免許教室
募集と用品・部品の販売に力を入れておられ
ます」(ヤマハ兵庫・岸本博文さんの話)
先のこととはあまりわからないけれど、商売
をするには苦にならないし、家事ともムリ
なく両立させていける、というのが開業六年
目に入ったマリン奥様の心境です。
いちばん大きい生活面の変化は、サラリー
マン時代に比べて夫婦の会話が増えたこと
でした。二人連れ立つて家路をたどるときの

こまごまとした言葉のやりとりや、いつしよ
に食事をするときのその日の出来事について
の会話は、以前には少なかつたことです。
一人息子の勇人(はやと)さんは高校三年生。
大内社長は「あれは口が重くて、おつとり型
やから商売には向かないやろ」というのに対
して、まゆみさんは「手先が器用な子やから、
父親の仕事を継ぐのがよい」といひ。わが子
を見つめる父と母の眼差しには微妙なちがひ
がありますが、そんなところからも、大内夫
妻の「夫婦の会話」が生れることでしょう。

●ご主人の横顔

「大変おだやかな人です。人に好かれるタイ
プでしょう。私は結婚してから一度もおこら
れたことがありません。ところが、このあい
だの市議選挙に主人の幼な友達が地元から立
候補したときは、店を選挙事務所に貸してし
まつて、開店休業。自分は応援運動に走りま
わるというような大奮闘をして見せました」
●自分の性格
几帳面なところがあります。料理のだんど
りをするのが速くて自信はあります。ひとか
らはノンキ者に見られますが、そつてもない
ところがあります。

●趣味

生け花。毎週一回グループでおけいこをし
ます。

●衣服

洋服ばかりで着物は着ません。もともと地
味な色と柄が好きですが、年をとると、こん
な赤いジーンズをばくようにになり、気に入つ
ています。



ヤマハディーゼル

新発売

DD130・MMU1 D200・MMU2

小型・軽量・高出力の直接噴射式エンジン

ヤマハドライブ船に搭載される新しいヤマハディーゼルが発売されました。水冷4サイクル2気筒D130および水冷4サイクル3気筒D200の2機種です。これに対応してヤマハドライブMU1およびMU2にも若干の改良を加え、より使いやすい高効率のベストマッチングを図りました。

(1) 直接噴射式

●逆ハート型燃焼室と4噴孔式の超小型ノズルを採用した直噴燃焼方式により、同クラス最大の出力を発揮します。
●サイリントク付き慣性過給方式を採用して、吸気系のベストマッチングを図りました。

(2) 始動性

●直噴燃焼方式の大きな特長として、始動性にすぐれており、-5℃まで始動補助の必要がありません。

(3) 経済性

●直噴燃焼方式の採用と間接冷却による高恒温冷却、さらにエンジン各部においてロス

馬力の徹底的な低減を図ったことにより、従来エンジンにくらべて17%の燃費改善を実現しました。もちろん「低燃費機関」適合です。

●軽油、A重油のいずれも使用できます。
●エンジンオイルの交換時間を従来の150時間から250時間に延長。

(4) 快適性

●往復運動部分の軽量化と一次バランスシャフトの採用で低振動を実現。

●直噴燃焼方式と各部品の精度の大幅な向上によりアイドルノック音を除去し、メカニカルノイズを低減。

(5) 低速性

●直噴化に対応して開発された高性能の噴射ポンプと逆ハート型燃焼室によって安定した低速性能を確保しました。

(6) その他

●セジメンタ、リザーブタンクを全て機付きとして、エンジン据付けの容易化を図りました。

エンジンの主要諸元

(1) エンジン本体

1' () 内は漁業調整区域用、
2' 低回転で長時間の運転をする場合は軽油の使用を推奨します。

呼称	D130 (P) 1'	D200 (P) 1'
形式	水冷4サイクル2気筒	水冷4サイクル3気筒
燃焼室形式	直接噴射式	
シリンダ内径×行程	91・5 mm × 100 mm	
総排気量	1315 cc	1972 cc
漁船法馬力数	18 (10) 1'馬力	25 (15) 1'馬力
連続定格出力	30 PS / 3100 rpm	46 PS / 3100 rpm
最大出力	33 PS / 3200 rpm	51 PS / 3200 rpm
アイドリング回転数	650 rpm	600 rpm
外観寸法	604 mm × 621 mm × 741 mm	720 mm × 621 mm × 741 mm
(全長×全幅×全高)		
エンジン重量	170 kg (除くドライブ)	210 kg (除くドライブ)

(2) 燃料装置

●使用燃料油.....軽油又はA重油2'

エンジン各部名称

D200, 130左舷側

- ① 清水クーラ
- ② 清水給水口
- ③ スタータモータ
- ④ オルタネータ
- ⑤ 海水ポンプ

情報スクラップ

浜名湖の水上スキー教室まぢか

夏の「ヤマハ水上スキー教室」が今年も七月十日から浜名湖松見ヶ浦で開催されます。その豪快さ、爽快感、解放感、スピード感が魅力となつて、年々、水上スキー愛好者が増えており、現在の水上スキー人口はおよそ三十万人に達しました。また女性の受講者も多数見られるようになったのも最近の傾向。

第十八回をむかえるヤマハ水上スキー教室では、豊富なキャリアを持つインストラクターをそろえ、完備した施設をフルに活用します。初めての人が安心して受講でき、一日の練習で自由に滑走できるまでに上達するので、とくに今年、テニス、ブル、デインギーなど盛り沢山なアフターブレイを用意して楽しい夏を満喫してもらえるよう企画しました。

第18回ヤマハ水上スキー教室

実施日時：...昭和58年7月10日(日)
7月17日(日)

実施場所：...ヤマハマリナー浜名湖
募集人員：...1日 20名
受講料：...1日コース ¥13,000 (昼食付)
※5名以上のグループ参加は、おひとり、000円の割引

申込先：...左記の窓口へ直接お申込み下さい。
(予約制です)

- ヤマハ南東京(新橋店)
TEL 03-572-2020
- ヤマハ南東京(新宿店)
TEL 03-342-8551
- ヤマハ大阪(肥後橋店)
TEL 06-445-0912
- ヤマハ名古屋(名古屋店)
TEL 052-915-6081
- ヤマハ静岡(浜松店)
TEL 0534-411466
- ヤマハマリナー(浜名湖総合案内所)
TEL 05357-81071



精悍なフォルムに、釣り機能満載。

釣り人待望の 軽快釣り船

ヤマハ釣船 U-17BF・BFDX



【主な特徴】

- 定員5人が竿を出してもゆとりある広いフロア
- 中央部に大型イケス、バウに大型ロッカーを配置
- サイドスペースに棚をもうけ、エサ箱やシカケが置けるように配慮
- ハルは凌波性、安全性に優れたヤマハ最新V型船型
- デラックスタイプ(BFDX)は操縦性を高めるステアリング仕様を採用

■主要諸元

- 全長…4.97m ●全幅…1.71m ●全深さ…0.84m ●艇体重量…250kg、DX…270kg ●最大積載量…600kg ●総トン数…0.6t
- 定員…5名 ●最高保証馬力：マニュアル…30馬力、リモコン…40馬力 ●標準装備：防眩材(一式)、船首係留金具(1ヶ)、船尾係留金具(2ヶ)、グラブレード(3ヶ)、パウロッカー(1ヶ)、スターンロッカー(2ヶ)、イケス(1ヶ)、ドレンプラグ(4ヶ)、イケススカッパー(2ヶ)、フロアスカッパー(2ヶ)、トランサムパッド(2ヶ)、リモコンステアリング装置(一式、BFDX)
- 予備検査…全艇受検 ●航行区域…限定沿海



コンブ、ホタテ養殖、雑漁に最適＝中型フロア付和船

ヤマハ和船 W-24BFR



外洋大型和船の船型をベースに船首乾舷、船首フレアーを十分にとり、凌波性の優れた中型和船です。またパウロッカー、ウィンチフック、マツラ、スレ材等をもつ中型和船として、本格的浜上げを考慮したフロア付和船です。

〈主な特徴〉

- フロアに4カ所スレ材点検ハッチを設け、スレ材点検を容易にしています。
- 網がかりの少ない巻き込みガンネルタイプにし、さらに上面はラワン合板を折りこんだハードガンネル仕様になっています。
- フロアにキャンバーをつけ、テーパービルジウェイとして排水性を向上。
- フロアからコベリまでの高さを450mm程度とし、安定した舷側作業ができます。
- イケス仕様にもできるようにイケス設置可能スペースを設けています。
- 浜上げについては、船艀両上げを考慮したスレ材、排水機能もっています。

■主要諸元

- 全長…7.30m ●全幅…1.80m ●全深さ…0.76m ●艇体重量…500kg ●総トン数…0.9t ●最大排水量…1.65t ●最大積載量…1150kg ●定員…9名 ●航行区域…限定沿海 ●最高保証馬力…60馬力(30馬力×2) ●推奨馬力…40馬力 ●予備検査…オーダー受検



※仕様は改良の為予告なく変更する場合があります。※製品お買い上げの際は取扱説明書をよくお読み下さい。